



今回の学校便りのテーマは「キャリア教育」です。特別支援学校共通の目標として、児童生徒の自立と社会参加があります。この「自立」について、本校の取り組みを踏まえ、2つの視点から書きたいと思います。

1つ目は、「意欲」についてです。自立をするためには、好きなことや一人できることを増やしていくことが大切なことです。そこで必要となるのは「本人にこれをやりたいという意欲があるか。」ということです。ある生徒が就労しているある会社の社長は「障害のある人の就労は、能力や障害の程度で決めたりはしない。いくら能力が高く様々なスキルを持っていても、働きたいという意欲がなければ就労維持が難しい。たとえできることが少なくても、働きたいという意欲があれば作業能力は確実に向上するし、長期就労は可能である。」と述べています。では、意欲を培うにはどうすればいいのでしょうか？目指すべきは、させられる行動ではなく、自らする行動。自らする行動でなければ意欲は培われないし生活の質も高まりません。

本校では、先生が児童生徒に「やらせる」のではなく、児童生徒が「やった」「できた」「もっとやりたい」と思う教育活動を展開しています。この取り組みをさらに発展すべく本年度の校内研修において、「自ら学び、良さを伸ばす子ども」を研究主題とし、さらなる充実を目指しています。

2つ目は、「頼る力」についてです。障害者雇用を支援している株式会社 Kaien の大宜見一貴氏は、学齢期から身につけたい就労につながるスキルの1つとして、「頼る力」を挙げています。「自立とは依存先を増やすこと」（東京大学熊谷真一郎准教授）という言葉のとおり、大人になったときに一人でできることを増やすことも重要ですが、苦手なことを理解し、周囲への頼り方を知ること重要ということです。

先日の小学部の運動会では、高等部の生徒がコーンなど競技に必要な物の準備や片付けなどのお手伝いをしていました。小学部の児童にとっては、あんなお兄さんやお姉さんになりたいという目標や憧れを持てたこと、高等部の生徒にとっては自分達が児童や先生方の役に立ったこと、児童が一生懸命に取り組む様子を見て、がんばることの大切を知ることができたことなど、とても良い機会になりました。このような日常的に異年齢の交流ができる環境は、特別支援学校ならではの良さだと思います。小学部、中学部、高等部の12年間のつながりの中で、先生方、児童生徒同士、保護者や地域の方との関わりから、上手に頼る経験を積ませたいと思います。

何事にも主体的に取り組む意欲や困った時に頼る力を児童生徒が身につけ、予測がつかない事態に直面しても、ピンチをチャンスに変え、たくましく進んでいってくれることを願っています。お子さんの成長のため、保護者の皆様と先生方が一緒に取り組んでいきましょう。よろしくお願いします。

副校長 鈴木啓和



旗揚げの様子



人権の花運動の取り組み



各学部のキャリア発達を促す教育

<小学部>

小学部では、5年生になると「(小学部) みんなのために」を合言葉に週に1時間、委員会活動に取り組みます。今年度は5、6年生の児童31人が「なかよし委員会」「保健委員会」「美化委員会」「校外清掃委員会」の4つの委員会に分かれて活動しています。

なかよし委員会は、児童会としての役割も持ち、週1回の挨拶運動、お話の会の準備・運営(ポスター制作やお知らせ活動、当日の司会)、運動会の司会に取り組みます。6月の小学部運動会では、開閉会式の司会をし、みんなのために頑張る姿を多くの方に見ていただくことができました。

保健委員会は、小学部が使用するトイレにトイレットペーパーや石けんの補充、鏡の拭き掃除を行います。誰もが不自由なく使うことができるようにすべてのトイレを回り、点検します。

美化委員会は靴箱の清掃を行います。靴の移動、掃き掃除、拭き掃除を繰り返して、小学部のみんなが気持ちよく昇降口を利用できるようにします。

校外清掃委員会は学校の外周に落ちているごみを拾います。校外での活動は近所の皆さんに学習の様子を見ていただく貴重な機会にもなり、挨拶を交わすことで交流の場にもなります。

多くの児童が活動中に下級生を含むたくさんの人からの「ありがとう。」「助かるよ。」という言葉に背中を押され、自分の仕事に一生懸命取り組む姿が見られます。今後も自分の役割に価値を見出し、自信を持って取り組む姿を育みたいと思います。



なかよし委員会(挨拶運動)



保健委員会(石けんの補充)

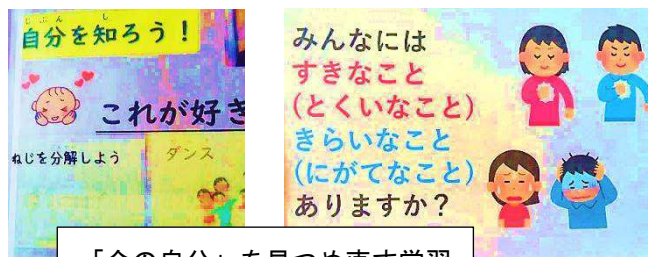
小学部5年学年主任 村瀬知香

<中学部>

中学部では、「キャリア教育」の一つとして、総合的な学習の中で「進路」の学習に取り組み、3年間かけて『自分』について学んでいきます。1年生は「ぼくの夢・わたしの夢」の学習で、生まれてから現在までの成長を写真で確認し、人生100年の年表を見ながら、大人になったら何をしたいのかを考えます。2年生は「今の自分」を見つめ直す学習に取り組んでいます。身近な将来像に目を向け、高等部の先輩や家の人の生活が、今の自分の生活とどう違うのか、自分の好きなこと、得意なことは何かなどを見つけていきます。3年生は義務教育修了学年であることを知り、卒業後の自分の進路を決める学習に取り組んでいます。家の人と自分の進路について相談をし、先日、高等部の体験入学を終えました。緊張しながらも作業体験や教育相談(面接)をやり終えた3年生は少し自信がついたように見えました。『自分』についてたくさん考えて悩むことで、新しいことにチャレンジしてみようと頑張る姿も多くなります。

また、中学部では一人1冊、「キャリアパスポート」ファイルを持っています。「自己紹介カード」や学期ごとの目標シートと振り返りシート、友達同士で伝え合った「いいところ」のカードなど、『自分』に関係するもので一杯です。ファイルを家に持ち帰ることで、家庭でも振り返ったり、頑張りを認められたり、励ましや応援を受けたりする機会にもなります。「キャリアパスポート」ファイルは、生徒一人ひとりの自信の源になってくれると思います。

中学部進路指導課 足立恵子



＜高等部＞

高等部のキャリア教育と聞くと、『職場実習』や『進路先決定』の指導が中心となるイメージがありますが、それはあくまで指導の一端であり、社会へ移行していくためには、『働く』、『生活する』、『人や地域と関わる』など、総合的、広域的に考え、社会性を高めていくことが重要だと考えます。『働く』では、職業、作業学習の授業や職場実習を中心に、どのような進路に進みたいのか、働き続けるための工夫はどうしたらいいか、自分の得意、不得意を理解できるような学習をします。『生活する』では、食事、買い物、洗濯、掃除、金銭管理などの家庭生活を中心に、将来的に衣食住の自立を促すような学習をします。『人や地域と関わる』では、コミュニケーション力（聞く、伝える、理解する）の向上、他人とうまく関わる、余暇の過ごし方などを総合的に学びます。

高等部での学習や生活を通して、卒業後の社会生活が豊かになるように、社会性を高めながら夢の実現に向けて学習に取り組んでいきます。

高等部2年学年主任 久保田章彦



職場実習の様子



＜進路指導の考え方＞

進路とは進んでいく道筋と国語辞典に記されています。学校で言う進路は、児童生徒が夢に進む道筋、つまり「どのような生き方をするか」と考えています。「働く場所」をイメージしがちですが、「生活全般」と捉え、総合的に考えることが大切です。つまり、「働く生活・学ぶ生活」「働く・学ぶ以外のこと」「楽しむこと」「夢・希望」を含めて進路です。

○進路を考える上で大切にしたいこと

進路決定の主人公は児童生徒です。児童生徒が夢を持ち、自分のやりたいことを見つけ、挑戦することが大切です。保護者は最も身近な相談役であり、一番の理解者です。また学校や地域の関係機関は本人を支える仲間です。高等部に入ると、それまでよりも進路について考える時間が多くなります。是非、家庭で進路についての話を多くしていただき、本人、保護者、学校の三者が同じ方向を向いて進めていきましょう。

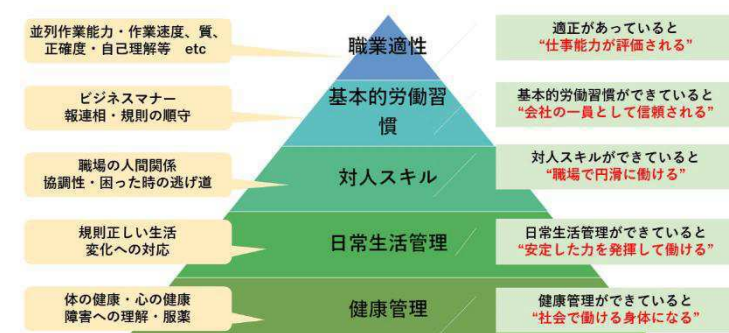
・12年間のつながりがある進路指導

日常生活に関すること、人との接し方、気持ちの安定、身体の使い方など、学校や家庭で日々継続的に取り組んでいることが積み重なり、力となります。それが進路選択の幅を広げます。つまり、「夢に向けた一歩」となります。課題の克服だけではなく、個性やその子の良さを伸ばす取り組みにも重きを置き、指導、支援をします。

・職業準備性ピラミッド

働く生活を行うに当たって重要とされることは、ピラミッドの土台部分である健康管理や日常生活

図で見る職業準備性ピラミッド



生活管理です。職業適性や基本的労働習慣、対人スキルなどは、土台である生活管理や健康管理が整っているからこそ身についていくものであり、御家庭でのサポートが必要な部分です。まずは、御子様の健康や生活リズムを整え、休まず通うことができる健康な心身を育てるためのサポートを共に考えていきましょう。

進路指導課長 小熊信敦

日	曜	9 月	曜	10 月	曜	11 月	曜	12 月
1	日		火	個別面談(小1～高2) 13:30 下校	金	(小6)修学旅行(浜松) (中)作業報告会	日	
2	月	2 学期始業式 11:30 下校	水	個別面談(小1～高2) 13:30 下校	土		月	
3	火	(小3)歯科授業 11:30 下校	木	個別面談(小1～高2) 13:30 下校	日	文化の日	火	(小34)お話の会
4	水	11:30 下校	金	(高2)決意表明式	月	振替休日	水	(中)お話の会
5	木	避難訓練③(引き渡し訓練) 11:20 下校	土		火	(高)学校見学会①	木	
6	金	給食スタート (小中)エスパルスチア交流 (小)人形劇を楽しもう	日		水	(高)学校見学会② (高1)職場体験～11/8	金	(高)スポーツ大会 (小)13:30 下校
7	土		月	(高2)職場実習～10/18 (高1)南高との交流	木	(小5)焼津宿泊	土	(小)土曜参観日 (中)作業販売会 (中3)願書説明会
8	日		火	(小1)遊びボラ (小34)お話の会 (中)コンサート (高3)実習報告会 介護等体験(12名)～10/9	金	(小5)焼津宿泊 (中)生徒会選挙 スクールカウンセラー相談 日	日	
9	月	(高)発育測定 (小中)エスパルスチア交流	水	(中)お話の会	土		月	(小中)振替休日
10	火	(小中)学校説明進路相談② (小56)お話の会 (小2)遊びボラ(中)発育測定	木		日		火	高等部公開研究会 13:30 下校
11	水	(小456)発育測定 (小45)校外学習 職員研修 13:30 下校	金	スクールカウンセラー相談 日 (高1)校外学習 (高3)修学旅行説明会、進 路説明会	月	(高)自由参観週間(～ 11/15) 学校見学会③	水	(小34)FID サッカ ー交流
12	木	教育実習4名(～9/27) (小123)発育測定	土		火	(小12)お話の会 (中2)遊びボラ (高)学校見学会④	木	
13	金		日		水	(小14)参観懇談会 (中)お話の会	金	(小中)遊びボラ Xmas コンサート (高)地域活動 スクールカウンセ ラー相談日
14	土		月	スポーツの日	木	(小25)参観懇談会	土	
15	日		火		金	(小36)参観懇談会	日	秋葉山大祭～16日
16	月	敬老の日	水		土		月	給食ラスト 13:30 下校
17	火	(中)体験入学	木	中学部公開研究会	日		火	11:30 下校
18	水	(小)体験入学(高2)校外学習 (小6中3高3)修学旅行事前検 診(中)お話の会	金		月	(中)体育発表会・総練習 (高2)実習後面談(～11/22)	水	11:30 下校
19	木	(中3)自由参観・修学旅行説明 会	土		火	(小56)お話の会 (高)修学旅行(大阪)	木	11:30 下校
20	金	(中)体験入学(高3)決意表明式 スクールカウンセラー相談日	日		水	(中)体育発表会 (高)修学旅行(大阪)	金	2 学期終業式 11:30 下校
21	土		月	(高3)実習後面談 ～10/25	木	(中)体育発表会予備日(高) 修学旅行(大阪)	土	
22	日	秋分の日	火	(小4)出前授業 (中)修学旅行(京都) (高2)実習報告会 介護等体験(3名)～10/23	金		日	
23	月	振替休日	水	(中)修学旅行(京都)	土	勤労感謝の日	月	
24	火	(高3)職場実習(～10/4)	木	(中)修学旅行(京都)	日		火	
25	水	(小)体験入学	金	スクールカウンセラー相談 日	月	(高)学校見学会⑤	水	
26	木		土		火	(高)学校見学会⑥	木	
27	金	個別面談(高12) (小6)校外学習	日		水		金	
28	土		月	小学部公開研究会 13:30 下校	木	避難訓練④	土	
29	日		火	(中1)自由参観・ 進路学習会	金	スクールカウンセラー相談 日	日	
30	月	個別面談(高12) 13:30 下校	水	(中2)自由参観・ 進路学習会	土		月	
31			木	(小6)修学旅行(浜松)			火	